



よう らん
揺籃

揺籃(ようらん)とは「ゆりかご」のことです。本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあります。中条校は、生徒の皆さんにとって精神(魂)をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っています。

★1月21日(水)22日(木) スキー教室の代替行事として、1年生が、森將軍塚古墳や県立歴史館などをめぐる歴史探訪の研修に出かけました。



★2月9日(火)12日(金) 味噌、豆腐作りにチャレンジ

チャレンジの授業の中で栽培、収穫した西山大豆を使い豆腐、味噌作りに取り組みました。今年も竹内紀子さん塩入米子さんにご指導いただきました。豆を煮るやさしいにおいの中で、生徒たちは、貴重な時間を共有しました。

★2月12日(金)

シャープペンの芯が発光する？慣性の法則は絶対？ロケットの飛行原理は？物理実験にわくわくが止まりません。



★3月2日(火) 令和二年度卒業証書授与式

新型コロナウイルス対策に留意しながら、在校生代表、保護者、職員の見守る中、3年生は旅立ちの時を迎えました。副校長先生の「うれし涙や他者への共感の涙をたくさん流せる人生を送ってください」という式辞に続いて、16名を代表して吉澤鈴華さんが、「きっと社会の中で立ち尽くし、学生時代を懐かしむこともある。けれど、思い出を糧として自分の道を進みたい」と力強く決意を述べました。



- ・高校生活3年間というのは長いと思っていたけどあっという間に3年がたっていて3年ってそんなに長くないんだなと思いました。
- ・大変なこともたくさんあったけど、なんだかとても楽しい3年間でした。たくさんの楽しいをくれたクラスメイトに感謝！これからもぼちぼちよろしく！
- ・㊦かれたなと感じる日も㊧ついなと感じた日もあったけれど、㊨みんなが㊩ばにしてくれたので楽しい3年間でした。㊪たぴー。
- ・笑いたい時に笑って、泣きたいときに泣け。思い出はちゃんと残せ。
- ・頑張りすぎて辛くなった時もある、とても楽しかったから、少し寂しいけど、後ろばかり見ないで、前を向いて歩いていこう。たくさんの思い出を作ることができました！あーもう少し皆と居たかったなあー卒業したいけど…したくないなあ…てっ書いてみたり。。

